(その1)

収支報告書

※該当箇所に ☑ すること。

政治団体の区分
□政党
□政党の支部
□政治資金団体
□政治資金規正法第18条の2第1項の規定による政治団体
☑その他の政治団体
□その他の政治団体の支部
活動区域の区分
東京都内

1 政治団体の名称（ふりがな）ぜいりしによるおぐらまさのぶこうえんかい
税理士による小倉まさのぶ後援会

2 主たる事務所の所在地 〒194-0021
東京都町田市中町3－3－13
アドベアカウティングファーム方

3 代表者の氏名 安部泰弘

4 会計責任者の氏名 森下勝司

5 平成 27 年分

団体コード	0	2	5	0	1	7	5	9	2	0	0	0	1	0
前年繰越額	424,235 円													

事務担当者の氏名 森下勝司

電話番号 042 (723) 0639

受付	審査	確認
	／	
消込	パンチ	照合
済		

6021

11号
28.2.5
東京都選挙管理委員会
事務局

資金管理団体の指定の有無
□有 ☑無
公職の種類 （現・候）
資金管理団体の届出をした者の氏名

国会議員関係政治団体の区分
□ 政治資金規正法第19条の7第1項第1号に係る国会議員関係政治団体
☑ 政治資金規正法第19条の7第1項第2号に係る国会議員関係政治団体
公職の候補者の氏名 小倉將信
公職の種類 衆議院議員 （現）

(※) 資金管理団体の指定の期間
平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

※報告対象年の途中で資金管理団体の指定・取消をした場合のみ記入。

(※) 国会議員関係政治団体に関する特例の適用期間
平成 年 月 日から
平成 年 月 日まで

※報告対象年の途中で国会議員関係政治団体の指定・取消をした場合のみ記入。

(600730

(その2)

収支の状況

都団体用

項目	金額
Ⅰ 収入総額 (1)～(2)の計	807,735
(1) 前年からの繰越額	424,235
(2) 本年の収入額 1～6の計	383,500
1 個人の負担する党費又は会費	
(党費又は会費を納入した人の数)	人
2 寄附 (1)～(2)の計	180,000
(1) 寄附の区分 ア～ウの計	180,000
ア 個人からの寄附	180,000
(うち特定寄附)	
イ 法人その他の団体からの寄附	
ウ 政治団体からの寄附	
(寄附のうち寄附のあっせんによるもの)	
(2) 政党匿名寄附	
3 機関紙誌の発行その他の事業による収入	
(1) (3のうち特定パーティーの対価に係る収入)(1000万円以上の政治資金パーティー)	
(2) (3のうち政治資金パーティーの対価に係る収入)(1パーティーで1人20万円超の支払)	
((2)のうち対価の支払いのあっせんによるもの)	
4 借入金	
5 本部又は支部から供与された交付金に係る収入	
6 その他の収入 (1)～(2)の計	203,500
(1) 10万円未満のものの計	203,500
(2) 10万円以上のものの計	

項目	金額
Ⅱ 支出総額 1～2の計	435,323
1 経常経費の合計 (1)～(4)の計	
(1) 人件費	
(2) 光熱水費	
(3) 備品・消耗品費	
(4) 事務所費	
2 政治活動費の合計 (1)～(6)の計	435,323
(1) 組織活動費	435,323
(2) 選挙関係費	
(3) 機関紙誌の発行その他の事業費 ア～エの計	
ア 機関紙誌の発行事業費	
イ 宣伝事業費	
ウ 政治資金パーティー開催事業費	
エ その他の事業費	
(4) 調査研究費	
(5) 寄附・交付金	
(6) その他の経費	

備考

Ⅲ 翌年への繰越額 (Ⅰ－Ⅱ)	372,412

（その６）

(6) その他の収入		
摘　　要	金　　額	備　　考
この頁の小計		
１件１０万円未満のもの	203,500	
合　　計	203,500	

（注１）１件10万円以上の収入は個別に記載し、10万円未満の収入は一括して「１件10万円未満のもの」欄に記載してください。
（注２）「１件10万円未満のもの」と「合計」は最終頁に記載してください。

（その７）

（１，２，３のいずれかに○をつけてください）

(7) 寄附の内訳						寄附者の区分	①.個人　2.法人・その他の団体　3.政治団体	
寄附者の氏名（又は名称）	金額	年	月	日	住所（又は所在地）		職業（又は代表者の氏名）	備考
高橋秀明	20,000	27	1	5	東京都町田市中町4-22-6		税理士	
安部泰弘	30,000	27	12	25	東京都町田市金森東4-40-7		税理士	
中込勝子	50,000	27	8	18	東京都町田市大蔵町67-3		税理士	
武井克己	30,000	27	10	15	東京都町田市忠生3-5-16		税理士	
井上孝	50,000	27	12	26	東京都町田市原町田4-12-19-206		税理士	
この頁の小計	180,000							
その他の寄附								
合計	180,000							

(注1) 同一者からの年間５万円超（５万１円以上）の寄附は個別に記載してください。
(注2) 同一者から複数回寄附を受けた場合は、寄附をした者(団体等)ごとに「名寄せ」して年月日順に記載し、その者の最後に「計」を入れてください。
(注3) 「その他の寄附」と「合計」の欄は、個人、法人その他の団体又は政治団体の寄附者の区分ごとに、最後の頁に記載してください。
(注4) 同一本部・支部（選管等へ届出たものに限る）からの寄附や交付金は、（その５）に記載してください。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 (行事費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考
国会見学バス代	80,880	27 4 23	株式会社小田急トラベル	町田市中町1-1-14 武友ビル4階	
この頁の小計	80,880				
その他の支出	432				
合計	81,312				

(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。
(注4) 項目別区分ごとに別葉にしてください。項目別区分の記載例は、「その他の事業費(区政報告会)」、「機関紙誌の発行事業費(印刷費)」、「選挙関係費(陣中見舞)」など。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 (総合費)		
支出の目的	金額	年月日	支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考
定時総会会場費	122,483	27 8 18	株式会社千寿産業	相模原市南区上鶴間本町3丁目11番8号	
この頁の小計	122,483				
その他の支出					
合計	122,483				

(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。
(注4) 項目別区分ごとに別葉にしてください。項目別区分の記載例は、「その他の事業費(区政報告会)」、「機関紙誌の発行事業費(印刷費)」、「選挙関係費(陣中見舞)」など。

(その15)

(3) 政治活動費の内訳		項目別区分	組織活動費 (御祝対策費)				
支出の目的	金額	年月日			支出を受けた者の氏名(又は名称)	支出を受けた者の住所(又は所在地)	備考
励ます会派遣	200,000	27	9	25	小倉まさのぶ君を励ます会	町田市原町田5-4-7からかあさ101号	
この頁の小計	200,000						
その他の支出	31,528						
合計	231,528						

(注1) 5万円以上の支出はすべて個別に記載し、5万円未満の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注2) 国会議員関係政治団体は、1万円超(1万1円以上)の支出はすべて個別に記載し、1万円以下の支出は「その他の支出」に一括して記載してください。
(注3) 「その他の支出」と「合計」の欄は、右上の項目別区分の( )の中の項目ごとに、最終頁に記載してください。
(注4) 項目別区分ごとに別葉にしてください。項目別区分の記載例は、「その他の事業費(区政報告会)」、「機関紙誌の発行事業費(印刷費)」、「選挙関係費(陣中見舞)」など。

(その17)

資産等の状況

1　資産等の総括表

資産等の有無			
資産等の項目別区分	有	無	備考
ア　土地	□	☑	
イ　建物	□	☑	
ウ　建物の所有を目的とする地上権又は土地の賃借権	□	☑	
エ　取得の価額が100万円を超える動産	□	☑	
オ　預金(普通預金及び当座預金を除く。)又は貯金(普通貯金を除く。)	□	☑	
カ　金銭信託	□	☑	
キ　有価証券	□	☑	
ク　出資による権利	□	☑	
ケ　貸付先ごとの残高が100万円を超える貸付金	□	☑	
コ　支払われた金額が100万円を超える敷金	□	☑	
サ　取得の価額が100万円を超える施設の利用に関する権利	□	☑	
シ　借入先ごとの残高が100万円を超える借入金	□	☑	

※有無について☑してください。　　(注) 有に☑の場合は「項目別区分」ごと（その18）が必要です。

(その20)

宣　誓　書

添付書類（別添のとおり）

㋑　1　領収書等の写し

□　2　監査意見書（政党本部及び政治資金団体に限る。）

㋑　3　政治資金監査報告書（国会議員関係政治団体に限る。）

この報告書は、政治資金規正法に従って作成したものであって、真実に相違ありません。

平成28年4月24日

政治団体の名称　税理士による小倉まさのぶ後援会

会計責任者の氏名　森下勝司　㊞

（↓代表者については、解散する年の収支報告書にのみ記載すること。）

代表者の氏名　㊞

（注１）「会計責任者の氏名」欄は、記名押印又は署名とし、署名は必ず会計責任者本人が自署してください。
（注２）「代表者の氏名」欄は、解散する場合に、解散する年の最後の収支報告書にのみ記載してください。
（注３）国会議員関係政治団体は、宣誓書（その２０）に記載した日付が政治資金監査報告書に記載された日付と同日か後の日付になるよう記載してください。

政治資金監査報告書

平成28年2月4日

税理士による小倉まさのぶ後援会
代表　安部　泰弘　殿

登録政治資金監査人　　福井紀之
登　録　番　号　　第　４２２４　号
研修修了年月日　　平成２４年１１月９日

1　監査の概要

（1）私は、政治資金規正法（以下「法」という。）第１９条の１３第１項の規定に基づき、税理士による小倉まさのぶ後援会の平成２７年に係る法第１２条第１項に規定する収支報告書のすべての期間を対象として、当該収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等及び振込明細書について、支出に関する政治資金監査を行った。

（2）この政治資金監査は、法第１９条の１３第２項に定めるところにより政治資金適正化委員会が定める「政治資金監査に関する具体的な指針」（以下「政治資金監査マニュアル」という。）に基づき行った。

（3）私の責任は、外部性を有する第三者として、国会議員関係政治団体の会計責任者の作成又は徴取した収支報告書並びに当該収支報告書に係る会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等及び振込明細書について、政治資金監査マニュアルに基づき政治資金監査を行った結果を報告することにある。

（4）この政治資金監査は、税理士による小倉まさのぶ後援会の主たる事務所において行った。

2　監査の結果

私が実施した政治資金監査の結果は、以下のとおりである。

（1）法第１９条の１３第２項第１号に規定する事項について、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等及び振込明細書が保存されていた。

（2）法第１９条の１３第２項第２号に規定する事項について、会計帳簿には、当該国会議員関係政治団体に係るその年における支出の状況が記載され、かつ、当該国会議員関係政治団体の会計責任者が当該会計帳簿を備えていた。

（3）法第１９条の１３第２項第３号に規定する事項について、法第１２条第１項に規定する収支報告書（※1）は、会計帳簿、明細書、領収書等、領収書等を徴し難かった支出の明細書等及び振込明細書に基づいて支出の状況が表示されていた。

（4）法第１９条の１３第２項第４号に規定する事項について、領収書等を徴し難かった支出の明細書等は、会計帳簿に基づいて記載されていた。

3　業務制限

税理士による小倉まさのぶ後援会と私との間には、法第１９条の１３第５項の規定に違反する事実はない。

また、税理士による小倉まさのぶ後援会と政治資金監査の業務を補助した使用人その他の従業者との間においても、同様である。

以　上